

わっさむ



社協だより

平成 27 年 11 月

No. 87

発行
社会福祉法人
和寒町社会福祉協議会

〒098-0111 上川郡和寒町字三笠 6 番地 特別養護老人ホーム『芳生苑』内 Tel 0165-32-3666



10月30日に和寒小学校3・4年生が芳生苑を慰問。合唱や太鼓演奏披露のほか、入所者さんと「茶摘」の手遊びをしました。児童の皆さんは始め照れくさそうだったが、だんだんと笑顔になり、入所者さんも可愛い手と触れ合うことが出来てとても嬉しそうでした。

・社協標語公募作品

福祉の輪 心をつなぐ 和寒町

優秀賞 茶円 覚

ふれあいネットワーク

ここの赤い羽根共同募金運動は…

運動期間 10月1日～12月31日

今年も「自分のまちを良くするしくみ」をキャッチフレーズに募金運動が始まっています。町内各商店・事業所の募金箱設置のご協力及び自治会へお願いして各世帯からの募金など、町民の皆様を支えられ共同募金は成り立っています。

昨年、みなさまからの善意の募金は今年度、次の事業に役立っています。

《赤い羽根配分金 447,907 円》

配食サービス事業 182,907 円 <i>高齢者宅へ食事を宅配</i>	新入学児へ祝い品贈呈 15,000 円	商工会フラワーロード 30,000 円 <i>町内に花のプランターを</i>	里親家族活動費 20,000 円 <i>里親家族の活動に</i>
手をつなぐ育成会活動 20,000 円 <i>育成会の活動に</i>	社協便り発行 100,000 円 <i>社協の事業や情報を発信</i>	サロン事業 80,000 円 <i>町民の憩いの場に</i>	



《歳末配分金 450,000 円》

敬老会開催助成 200,000 円 <i>各自治会へ助成</i>	おせち料理贈呈事業 50,000 円 <i>新年を1人で迎える高齢者に</i>	紙おむつ購入費助成 200,000 円 <i>入院でおむつを使用の方に</i>
---	--	--

《今年も町内各商店・事業所に募金箱の設置をしています》 (順不同・敬称略)

豊和産業・信菱興業・食堂楽五十番・もとやストアー・喫茶にれ・三徳食堂・味のまる藤・お多幸・冬音・レストラン四季・金子精肉店・ナカモリ美容室・ヘアウイズ美容室・まなべ理容室・フタバ屋・ローソン和寒町店・北星信金和寒支店・和寒郵便局・JA北ひびき和寒基幹支所・和寒町役場・保健福祉センター・和寒町公民館・総合体育館・国保町立和寒病院・芳生苑・健康苑 **いつもご協力、ありがとうございます！**

《どんとこい！わっさむ夏祭り会場》 《パンプキンフェスティバル会場》

「どんとこい！わっさむ夏祭り」「パンプキンフェスティバル」会場にて募金活動を実施しました。会場で募金に協力のお礼として初音ミクのファイル、日本ハム・コンサドーレ選手のオリジナル缶バッチを差し上げました。

《ホクレンショップ前・町内各商店・事業所》 で募金活動実施！

10月1日、共募理事が買い物客で賑わうホクレンショップ前での募金活動と町内各商店・事業所に出向き募金箱の設置とポスターの掲示協力をお願いしました。



第2回 ふれあい昼食会 東神楽町《アルティモール～花神楽へ》

75歳以上の高齢者を対象にした日帰り旅行「第2回ふれあい昼食会」を10月7日と9日に実施、両日で総勢168人の参加をいただき東神楽町まで行ってきました。

見学先の「アルティモール東神楽店」では甘味処で休憩をとったり、100円ショップで買い物をしたり、通路でつながっている大型スーパー「ベストム」でも食品・日用品などの買い物を楽しんでいました。

昼食会は「森のゆ花神楽」で実施。椅子席の広い会場で食事をしたあとは、ゆったり温泉に浸り、世間話に花を咲かせ、お土産を買って秋の一日を楽しんできました。

供に参加していただいた福祉部長さん、安否確認員さんご協力ありがとうございました。

《7日の昼食会》



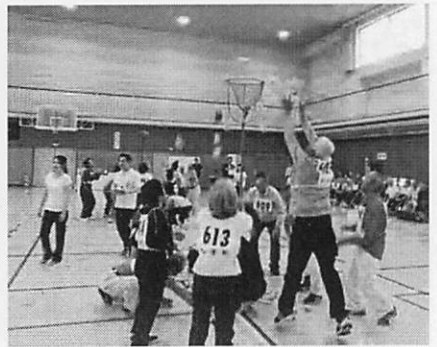
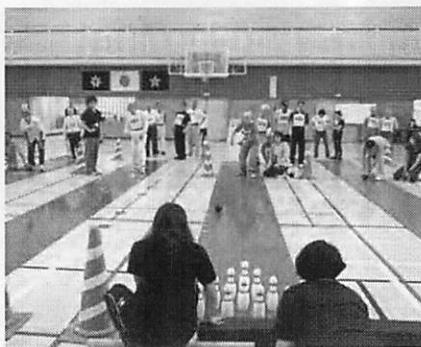
《9日の昼食会》



第51回上川管内身体障害者スポーツ大会参加

8月28日、東川町B&G海洋センターで開催され、和寒町15人を含む管内16町村から約260人の選手が参加し5種目の競技に熱戦が繰り広げられました。当日は早朝より奥山町長、ライオンズクラブ酒向氏から激励を受けて出発。総合得点で剣淵町と4位同点となり、じゃんけんの結果惜しくも5位の成績でしたが、持っている力を十分に発揮しての競技参加に、意気揚々で帰町しました。

今年の優勝は下川町身障協会でした。



一人暮らし高齢者と児童のワクワク交流会！

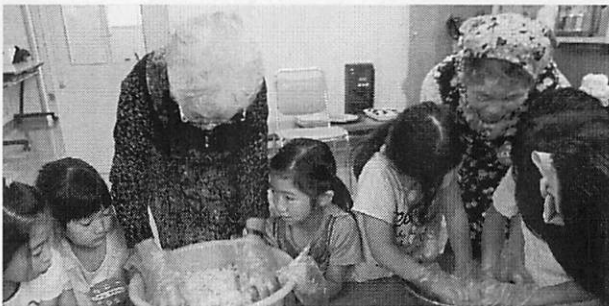
9月5日（土）、子育て支援センターに高齢者と小学校低学年の児童が集まり「ワクワク交流会」を開催しました。高齢者5名と子ども達のほのぼのとしたふれあい。世代を超えた交流です。



まずは、名札作りから。「あらー！〇〇さんとこの孫さんかい！」名前と顔が一致しました。



枝豆はずし。みんなでワイワイしながらの作業もまた楽し！



かぼちゃを茹でて団子にします。さすが、おばあちゃんのこね方は年季が入っています。



団子作りは僕たちにまかせて！いい形になったでしょう！ 団子のほかにおにぎりも握ったよ！



ごちそうが並んだテーブルの上。みんな揃って「いただきます」



お目当てのご馳走に手を伸ばし、おなか一杯食べました。

福祉関係者「権利擁護事業研修会」と「支えあいのまちづくりセミナー」の研修に参加！

1市3町（士別・和寒・剣淵・幌加内）が広域で実施の日常生活自立支援事業の研修会が9月29日に士別市で開催され和寒町からも社協理事、民生委員、福祉部長、町内介護事業所職員などが参加し、事業説明や支援状況報告を聞きました。報告では和寒社協精進支援員が事例の発表をしました。また、10月29日には旭川市公会堂で「もし、あなたが認知症になったら」をテーマに地域で出来ることを考えるまちづくりセミナーが開催され、福祉関係者10名が参加しました。意識して社会関係を持ち、多くの人の眼差しを受けている安心感が、地域で暮らし続けるために必要なことである。との講演に多くの参加者は納得しながら聞き入っていました。

